学校番号	３２０

令和３年度　家庭科

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	子どもの発達と保育　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・乳幼児の発達の特徴を理解し、乳幼児の生活と保育などに関する知識と技術を習得していきます。積極的に取り組みましょう。
・乳幼児の健全な成長に関心を持ち、乳幼児にかかわる意欲や能力、実践的な態度を身につける。
・交流実習・施設見学を通して、乳児の観察を行います。意欲的に参加しましょう。

２　学習の到達目標

子どもの発達の特性や発達過程，保育などに関する知識と技術を習得させ，子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	子どもの発達や子育て支援について関心をもち、実際に子どもと関わろうとする意欲と態度を身に付けている。	子どもを生み育てることや、家族の役割や地域の子育て支援などについて課題を見い出し，思考を深め，適切に判断し，自身の考えを表現する能力を身に付けている。	子どもの発達の特性や発達過程に対応した技術を身に付けている。	子どもの発達の特性や発達過程，保育などに関する知識を習得し，子どもの行動や生活に関する基本的な事項について理解している。
評価方法	・授業プリント ・ワークシート ・学習ノート	・授業プリント ・ワークシート ・実習レポート	・授業プリント ・ワークシート ・実習レポート ・実習製作物	・授業プリント ・ワークシート ・学習ノート ・確認小テスト ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
４～５月	子どもの発達の特性	・子どもの発達 ・乳幼児期の特徴 ・発達と保育環境のかかわり ・保育環境を整える ・児童観・発達観とは ・こんにちの児童観・発達観	○	○ ○		○ ○ ○	a:人間の発達に関して興味・関心をもち，特に乳幼児期の発達についての概略を学ぼうとしている。 b:現代における発達観を踏まえて，自分自身が現在どのような児童観・発達観をもっているのか、客観的に分析し考察できる。 d:乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であることを理解している。	授業プリント ワークシート 学習ノート 定期考査
６～８月	子どもの発達の過程	・乳幼児の身体的　特徴 ・乳幼児の生理的特徴 ・発育の評価 ・運動機能と感覚機能の発達 ・知的発達 ・言葉の発達 ・情緒の発達	○ ○	○	○	○ ○ ○ ○ ○	a:発達に関わる適切な対応の仕方を学ぼうとしている。子どもの生活に関心をもち、理解しようとしている。 b:子どもの発達には、人々との関わりを中心にさまざまな条件や要素が必要であることを理解し、その関わり方について考えを深めている。 c:発達の観点から子どもの行動などを観察する、子ども特有の行動パターンや感情表出などを推察できる。 d:子どもの身体的・生理的な発達の特徴について理解している。	授業プリント ワークシート 学習ノート 定期考査
８～１０月	子どもの生活	・生活と健康 ・栄養と食事 ・栄養と食事食習慣の形成 ＊取り分け離乳食、幼児食実習 ・日常の健康管理	○ ○ ○	○ ○	○	○ ○	a:子どもの食生活について、さまざまな課題や問題点を考えようとしている。 b:乳汁栄養から離乳食、幼児食へと進む発育・発達に応じた食事のあり方についてまとめたり、発表したりしている。 c:健康管理について考えを深めている。 d:乳幼児期の食生活の特徴を理解している。	授業プリント ワークシート 学習ノート 定期考査
１０～１２月	子どもの保育	・保育とは ・人間形成と保育 ・家庭保育 ・集団保育 ・保育者の役割とは ・指導のポイント	○	○ ○	○	○	a:子どもにとっては自分は保育者(大人)であることを理解し、自らの果たすべき役割について考えようとしている。 b:集団保育・家庭保育、それぞれの場面での子どもとの適切な関わり方について具体的に考え、まとめることができる。 c:子育て支援の課題と展望についてまとめたり、発表したりしている。 d:保育の意義や重要性について理解している。	授業プリント ワークシート 学習ノート 定期考査
１～２月	子どもの福祉	・児童福祉の理念 ・児童福祉に関する法律 ・児童福祉のための機関・施設 ・児童虐待とその予防 ・子育て支援の課題 ・これからの子育て支援	○	○ ○	○	○ ○ ○	a:.子育て支援の課題と展望について関心をもっている。 b:子どもや子育てを取り巻く問題点や課題にまで踏み込んで分析し、望ましい方向性について自分の考えをまとめている。 c:子ども・子育てに関わる問題点や解決方法について情報を収集し、整理することができる。 d:子どもが健康で安全に生活するために必要な知識を身に付けている。児童福祉の考え方やそれに関わる制度について理解している。	授業プリント ワークシート 学習ノート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。